

事務事業評価&総合計画実施計画調査シート

コード	名称	区分	コード	名称
事業名	597 農業振興事務経費	会計	01	一般会計
基本 施策	42 持続的で個性的な農林業を実践する	款	06	農林業費
		項	01	農業費
施策	4 農業生産性の向上	目	03	農業振興費
		細目	101	農業振興経費
		細々目	01	農業振興事務経費
基本計画該当頁		180	行革大綱の重点事項番号	
コード	653500	行革大綱の重点事項番号		6・7
担当部課	名称	阿山産業建設課	評価者氏名	澤井 成之
			連絡先	43 - 1544 (内線) 140

事業の計画・内容

対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
農業者 (※対象件数)	ささゆりの保護、増殖により自然環境への関心が高まる。情報の収集や諸制度の周知により、農業の振興が図られる。土壌改良剤の共同散布によるコストの低減や品質の向上が図られる。
根拠法令・要綱等 支所関係補助金交付要綱	
開始年度 平成 年度 終了年度 平成 年度	関連事業
事業内容 ・ささゆり保護活動助成金 ・ささゆり栽培鉢の展示(本庁・阿山支所) ・学習会の開催(1回)会報の発行(6回) ・丸柱小5年生総合学習、第2回ささゆり展の開催 ・自生自育管理及び調査 ・水稲の生育状況の見回り、転用や遊休農地の確認 ・改良剤の共同散布26地区、麦刈り取り現地指導10地区	状況変化等 ささゆりは、生育環境の変化により、激減していましたが、平成9年7月に阿山地域で「ホタル・ユリの会」を結成し、その保護増殖に取り組んでいる。現在会員は、50人で活動している。 伊賀市の花で、自然環境の保全の観点からこの活動を伊賀市全体に広めていくよう取り組んでいく必要がある。平成18年には伊賀市にささゆり写真パネルを寄贈した。

整備内容

1 建設用地	千円
2 建設面積(延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	

運営体制

1 運営主体	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 民間委託等
委託先	人 千円
2 配置(予定)人員	
3 年間運営費	
4 市内の類似施設	

事業種別	継続	単独	事業類型	I	ソフト事業	2次評価対象分
------	----	----	------	---	-------	---------

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値	
		H19	H20	H21	H21	H22
環境学習の開催	回	目標	1	1	1	1
		実績	1	1	1	1
情報提供	回	目標	5	6	6	6
		実績	6	6	6	6
		目標				
		実績				

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値		
			H19	H20	H21	H22	
ささゆりの群生箇所	箇所が多いほど保護、増殖活動の効果が現れているとみることができる。	箇所	目標	7	7	8	8
			実績	7	7	7	7
集落営農組織数		集落	目標	14	16	16	16
			実績	16	16	16	16

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	3	市の花ささゆりを保護し、農村景観を保持する。農業の担い手として、認定農家と集落営農が中心とならなければいけない現状で、市としても集落営農の活動を支援することが重要である。
有効性	3	事業主体による公共施設へのささゆり展示が行われている。農家に最新の情報が提供され、農業振興を図る上で参考としていく。改良剤の共同散布による、コストの削減及び品質向上への取組みは、有効である。
達成度	4	事業主体の事業計画に沿って実施されている。改良剤の共同散布や対象地区全部で営農座談会が開催された。
効率性	4	事業主体による事業が実施されている。最小限の経費により事業実施されている。

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
A	現状維持	伊賀市役所本庁へのささゆりの展示及び第2回ささゆり展を開催し市域全体への展開を進めたがさらに市域全体への事業拡大の検討及び集落営農の推進を進める。

年度	進捗状況	平成19年度 決算内容		平成20年度 決算内容		平成21年度 計画内容		平成22年度 計画内容		平成23年度 計画内容		平成24年度 計画内容					
		事業内容	数量	金額(千円)	事業内容	数量	金額(千円)	事業内容	数量	金額(千円)	事業内容	数量	金額(千円)	事業内容	数量	金額(千円)	
	委託																
	工事																
	進捗率(%)																
事業投入人員		人員費(B)	0.1	人	720	人員費(B)	0.1	人	720	人員費(B)	0.1	人	720	人員費(B)	0.1	人	720
フルコスト(A)+(B)				960		923		900		900		900		900		900	

事業費(人員費除く)の財源内訳

(A)	事業費	240	203	180	180	180	180
Aの財源内訳	国庫支出金						
	県支出金						
	地方債						
	受益者負担						
	その他						
備考	一般財源	240	203	180	180	180	180
	計	240	203	180	180	180	180
備考	その他特定財源の名称・補助基本額・率 地方債の区分と充当率等						